

3. モデルコース設定のための現地調査と検証

3-1 奄美大島現地調査とモデルコース(案)

(1) 現地調査開催概要

奄美大島島内の主要な観光スポットである観光施設や景勝地について、検討会委員の意見の確認とあわせて、現地の観光関係者や保健福祉関係者、行政関係者とともに、奄美大島北部、南部について以下の各点を中心に現地調査を行った。

- ・施設や景勝地の入口から内部へのアクセス（段差の有無、通路幅員、階段やスロープ等）
- ・公園や施設の公衆トイレの状況（車いす利用の可否等）
- ・観光する際の最適な場所や楽しみ方等

奄美大島北部、南部の現地調査概要を以下に示す。

①現地調査実施日：(奄美大島北部)令和3年2月18日(木) 10:30～15:30

(奄美大島南部)令和3年2月25日(木) 10:30～15:30

②集合場所：(奄美大島北部)奄美市役所駐車場

(奄美大島南部)マングローブパーク駐車場

③参加者：(委員)奄美市紬観光課、龍郷町企画観光課、大和村企画観光課、宇検村企画観光課、

瀬戸内町水産観光課、(一社)あまみ大島観光物産連盟、

(福)三環舎および三環舎関係者(車いす利用者)、ゼログラビティ、(株)重信設計、事務局

④現地調査行程(北部、南部)

【奄美大島北部行程】

時間	場所
10:30	●奄美市役所 集合
10:30～11:00	① 市役所障がい者用トイレ
11:40～12:00	② 奄美自然観察の森
13:20～13:45	③ 奄美空港
14:00～14:45	④ 奄美パーク、一村美術館、展望台
15:00～15:30	⑤ 大島紬村
15:30	●解散

【奄美大島南部行程】

時間	場所
10:30	●マングローブパーク 集合
10:30～11:00	① マングローブパーク（浮棧橋等）
11:30～12:00	② 油井岳展望台
13:15～14:00	③ ゼログラビティの施設
14:20～16:00	④ ホノホシ海岸
16:00	●解散

（２）現地調査結果

① 奄美市役所障がい者用トイレ

現地調査参加者意見（オストメイト対応トイレ）

- ・利用者のニーズに合った鏡の位置になっていてよかった。
- ・床の案内が合った方が良い。
- ・蛇口が3つ、通常オストメイト、車いすの方のための手洗い場。
- ・着替え用に踏み台があると良い。

（乳児など親子で使えるトイレ）

- ・細かい配慮が素晴らしい。子どもが喜んでもらえる工夫があり、安全対応（カギ）もされていてよかった。
- ・小便器・手洗い場（うさぎ型）、カギ上側と下側2ヶ所、車いすでも利用可、荷物掛け。
- ・壁紙も子どもに親しみやすい柄でよかった。

（介助や着替え用ベッドのあるトイレ）

- ・2F男子トイレ、該当者のニーズに合っていてきめ細かな対応。
- ・シートがスライド式もあり。トイレとベッドの幅、車いすが入るスペース。
- ・折りたたみ式のベッドが使い勝手が良い。

（多目的トイレ）

- ・トイレの中に手すりがあると高齢者も安心して使える。
- ・フッティングボードの壁側に取手、掴みやすい。

全体的な意見

- ・いろんな形、大きさの車いすがあることを知りました。子ども用がニーズに合っていてよかった。
- ・障害者用駐車場からトイレの案内が必要では。1階の入り口、EVの前にもよく見えるように案内を示したほうが良いかも。特に案内板に連絡先を示すべき。
- ・市役所にこのようなトイレがあることの広報。SNSなども活用して。
- ・各階異なるトイレがあります、との展示があればより活用されるのではないかと思います。
- ・一般トイレの手すりがあれば、関節の痛みや筋肉の落ちた方が楽に使えると思います。
- ・男女ともおむつ台とチャイルドシートあり。授乳室のソファの両サイド、ミルクびん置きホルダーあり。車いすでも入れる。
- ・可能な限り幅広く対応できるトイレが整備されているので、しっかり案内できるよう改めて認識できました。
- ・手すりがあると車いすの利用者だけでなく高齢者にも使い勝手が良いのではないかと意見あり。
- ・普通の女性トイレにも子ども用便器があって、便利だと思った。



●奄美市役所の庁舎建設時から市民の意見を取り入れて整備した4種類のトイレより「介助ベッドがあるトイレ」。



●現地調査では、トイレの設計者の説明とあわせて、車いす利用者による実際の利用方法等を確認した。

② 奄美自然観察の森

現地調査参加者意見

(出入口)

- ・多目的トイレの中が車いす利用者が使いづらい配置だった。不要な設備が邪魔になる。
- ・外のトイレは手すりがあった。

(施設設備関係)

- ・多目的トイレの使用が外からわかりにくい。一般のトイレには手すり等がない為高齢者は利用しづらいのでは。トイレの通路も少し幅が狭い。
- ・外のトイレは狭い。トイレの中に詰め込みすぎて狭く使いづらい。使えないトイレになってしまう。
- ・一般トイレに手すり。
- ・トイレの汚物流しは必要？車いすの方が入れない。
- ・手すりがあればシニアの方も使いやすいと思います。
- ・呼び出しボタンの用途が書いていない。色彩がわかりづらい（オレンジ、白）。
- ・事業所の声掛けが一番大事。サポート。
- ・トイレの鍵が使用中かどうか分かりにくい。
- ・気兼ねなく援助を求める声かけできるように。
- ・トイレの通路の幅が狭い。

(利便性や快適性)

- ・展望台も車いすの方で見れるようにして欲しい。

全体的な意見

- ・駐車場横のトイレについて、障害者トイレが車いすの方が使えない作りになっていたの、オストメイトを移動した方がいい。広さは十分。手すりも適切についていてよかった。
- ・駐車場横のトイレ施設は手すりが合って使いやすい。ただ、オストメイトは車いすの転回にかえて邪魔との意見あり。
- ・一般トイレ、男性用小便器手すり、洋式トイレ手すりがあれば高齢者にはより優しい環境となる。
- ・展望台に行くために人力で車いすごと抱えられる広い階段幅にして欲しい（横幅と1段の広さ）。
- ・今は少ないですが、リニューアル中なので、これから充実するのかなと思います。
- ・障害者の方々も展望台を見たいので工夫を。
- ・休憩コーナーが飲食に利用できる。
- ・休憩コーナーに洗面台、水道があると良い。

(追加現地調査所見)

- ・駐車場や施設と道路を隔てた反対側の入口付近は未舗装で、車いすでは入りづらいものと思われる。
- ・山中の「自然」が売りの施設のため、山側の敷地内の未舗装通路を舗装することは難しいと思う。



●案内施設全景と入口スロープおよびスロープ脇に設置されているAED、障がい者用駐車場は2面整備されている。



●案内施設奥の駐車場横の新しいトイレはスロープがあり室内は広いが、オストメイトが大きく便器に近すぎる位置。

③ 奄美空港

現地調査参加者意見

(施設設備関係)

- ・1F トイレは少しスペースが狭く、大きめの車いすだと使いにくいかも。
- ・オストメイトなど全てを盛り込み過ぎ。車いす利用者にとってやや狭い。
- ・1F トイレは詰め込みすぎ。1階と2階の仕分けを。通路幅は狭い。
- ・授乳室は男性・女性どちらもある。
- ・入り口のドアノブもう少し大きいものに（車いすの方は開けにくい）。
- ・授乳室に長ソファがあったが、もう少し長いものだとな人の障害の方や高齢者が横になれ、おむつ交換ができると思う（高さが調整できる簡易ストレッチャーが備えてあると良いと思う）。
- ・1F：入り口、手洗い、中、ともに狭い。
- ・トイレ入り口の幅がギリギリの広さ。洗面台の下に呼び出しボタンがある。
- ・呼び出しボタンの色彩は黒。
- ・トイレの扉が狭い、入り口で何度も車いすを切り返す。
- ・全ての機能を入れ込むには広さが必要。
- ・トイレ、ベッドがない。おむつ交換する場がない。事務室のソファでは小さかった。折りたたみ式の簡易のベッドの用意があると良いのでは？
- ・呼び出しボタンの位置は緊急時に使用するので、すぐ押せる場所、分かりやすい色が望ましいと考えます。
- ・全介助でおむつ交換（大人）体験しましたが、土足で使用する部屋の床にシートを敷いて寝かせて交換でした。ソファベッドでもあればと思いました。

(利便性や快適性)

- ・トイレの中のレイアウトの表示が分かりにくい。
- ・男女トイレはOKだが、障害者用トイレはスペースが足りない。

全体的な意見

- ・1階男女トイレに折り畳み台が設置していて、とてもよかった。
- ・大人の介助ベッドを組む場所がないので、応接室にマットを敷いて寝かせておむつを変えていたので改善が必要だと思う。全体的にトイレが狭い。
- ・呼び出しボタンが使いづらい
- ・簡易ベッド（寝かせられるものが欲しい）



●空港入口横に設置された航空会社の車いすトイレの確認状況。設置位置が低すぎる非常用ブザーのボタン。

④ 奄美パーク、田中一村美術館、展望台

現地調査参加者意見

奄美パーク（出入口）

- ・雨が降った時の屋根が少し狭い、濡れそう。
- ・雨の時、車いすの乗り降りが不便。屋根があればと思いました。

奄美パーク（施設設備関係）

- ・多目的トイレのオストメイトに鏡があったらよかった。授乳室の台の位置が使いづらい。椅子も角があり滑りやすいので子どもは危険。
- ・オストメイトが邪魔になっている。小さいもので壁際に設置した方がよい。
- ・オストメイトが大きい。
- ・トイレの広さはOK。
- ・トイレの通路にパイプ（配管）が目隠しあり、通路が狭くなる。
- ・授乳室は出入りがゆったりとした作りがいい。赤ちゃんをすべらないようにおけるイスを。ベビーベッド要改善。
- ・車いすの回転できるスペースがあり良い。普通のトイレもスペースが広くて良い。
- ・大人が介助でおむつ交換するとき、場所がない。ソファベッドでもあればと思いました。
- ・授乳室に関して、赤ちゃんベッドや鏡台に対するカギの位置の配慮をもう少し。
- ・授乳室の折りたたみイスは危険。長ソファがあると良い（一村美術館）。
- ・乳児を寝かせるベッド、椅子は乳児が落ちる危険あり。
- ・イス×、ベビーベッド、ドアの鍵を上にも欲しい。
- ・授乳室には柔らかい素材のイス、ソファがあった方がよい。
- ・和式が多い。

奄美パーク・全体的な意見

- ・20年前にできた施設でスペースが狭い。今は和式を使わない。民生委員の足を使い情報を得る。
- ・ベビーベッドがあった方がよい（柵があるタイプ）。
- ・オストメイトには鏡があった方がよい。

現地調査参加者意見

田中一村美術館（出入口）

- ・美術館に行くとき、雨 風をしのげたらと思いました（強風で大変でした）。

田中一村美術館（施設設備関係）

- ・多目的トイレにデッドスペースがあり設備の配置で改善点あり。
- ・荷物を置く台の設置を。男子トイレのベビーチェアのところに手すりを。
- ・和式→洋式にする方が良いと思う。オストメイトの位置がよくない。
- ・荷物を置くスペースがあると良い。
- ・トイレは洋式の方が利用度高い（女：和式2 洋式2、男：和式1 洋式1）。
- ・トイレの数が少ないのでは？（女子トイレ：洋2和2）。
- ・洋式トイレの需要が多いのでは？。
- ・詰め込みでトイレが狭いのでは？利用状況によっては、広くした方が良い。

田中一村美術館・全体的な意見

- ・トイレ（普通）は和式1 洋式1→和式は使わない。

現地調査参加者意見

奄美パーク展望台（利便性や快適性）

- ・エレベーターがあるので利便性は良い。



●奄美パークの授乳室やトイレの確認では、トイレは広く好評だったがベビーベッドは利用時の危険性が指摘された。

⑤ 大島紬村

現地調査参加者意見

（出入口）

- ・駐車場から受付までの坂が砂利と勾配が急で車いすは辛い。
- ・スロープなし。高齢の方にも段差、階段は厳しい。
- ・砂利道で車いすは難しい。スロープがほとんどない。
- ・外の砂利は厳しい。
- ・砂利ベース。端に専用道あれば良い。

（施設設備関係）

- ・トイレは多目的がなく、トイレ行くまでに全て階段があり利用しにくい。
- ・トイレのある建物にはスロープが欲しい。
- ・トイレの延長、スロープの設置が必要。
- ・車いすの方は実際トイレの利用は難しい。
- ・手すりはあるが、外も館内も階段あり。車いすだけで入るのは無理。

(利便性や快適性)

- ・トイレの大便所スペースは狭く転回が厳しい。
- ・車いすの方には段差が多く感じるので、安全性が高いかどうか分かりません。

全体的な意見

- ・経費がかかるが、トイレを整備すればトイレ目当ての客の見込みもあると思う。
- ・HIS などツアーの場合は事前にトイレ休憩してくるなど調整できるが、単独客の場合は難しい。
- ・館内用の車いすもあると良い（外用はあり）。
- ・建物（ショップ）の入り口にスロープがあれば良い。
- ・車いすの介助が必要。



- 入口が砂利敷きで坂道のため、車いす利用者が施設見学をする場合は介助が付くことで坂道をクリアできる。

⑥ マングローブパーク

現地調査参加者意見

(園路)

- ・老朽化。障害者用のレーンを作った方がいい。
- ・今後舗装整備予定（20年経過）。
- ・施設の出入口に段差あり、カヌー発着所までの道が少しガタガタしている。
- ・少し坂があるけどスムーズな印象。
- ・カヌー乗り場の勾配は少し急。
- ・路面は少し凸凹が多い。
- ・車いす常備（4台）。
- ・ドアの開閉が観音開きか引き戸だと良いが。

(便益施設類)

- ・男子トイレ：入口狭い。引き戸が良い。
- ・オストメイト：今後検討。
- ・障害者用トイレ（外1、内2）。
- ・拡張に合わせてトイレ整備。園内OK。オストメイトなし。
- ・個室トイレの幅は少し狭い（車いすが入らない）。
- ・カヌー乗り場のトイレは車いすが入らないかも
- ・オストメイト設備なし（今後検討）。
- ・カヌー乗り場の待機場は段差が多くトイレの利用は難しい。
- ・レバー式（ノブ）鍵が良い。
- ・化粧スペース併設も含む検討。
- ・着替え場所の段差が高い。

- ・休憩室の段差が高い。
- ・シアター：ゆったりだが、フェンスが視界を遮る。
- ・一部障害者駐車場がバス転回場のため駐車禁止になっている（工事中による、期間限定とのこと）。
- ・工事中。障害者用＋高齢者用整備予定。
- ・外のトイレにはオストメイトがない。

（利便性や快適性）

- ・今後手前にも案内表示を。
- ・名瀬方面に案内表示が合った方が良いという意見あり。
- ・カヌーは職員に声をかければ車いすの方も利用できるのは良い。
- ・4、5年前から障害者対応のカヌーを導入した。
- ・雨の時に栈橋が濡れて滑ることがある→滑り止めマットの設置を検討。

全体的な意見

- ・概ね配慮が行き届いている。
- ・スタッフの対応はよく、体制が整っている印象。
- ・全体的にハード面の整備がされていて、障害がある方もない方も利用しやすいと思う。今後、トイレのオストメイト設備の設置など、検討していただけるとより多くの方が体験等できて良いのではないかな。
- ・カヌー：障害者用のもの6つあり（サポート必要）。
- ・カヌー乗り場は雨で滑りやすい。
- ・雨の日の想定等も考慮している。
- ・カヌー座面の硬さ＝クッション（ライフジャケット等）でカバー。
- ・カヌー体験は大変勉強されている。
- ・トイレは今後意見を聞いて整備。
- ・フローティング栈橋をもっとアピールを。
- ・クロウサギが見えるカメラの位置が高すぎる。



●マングローブパーク入口のスロープ、設置されている貸出用車いす、トイレ等を車いす利用者とともに確認した。



●マングローブパークでは、カヌー乗り場に設置されている浮栈橋の利用方法を車いす利用者と確認した。

⑦ 油井岳展望台

現地調査参加者意見

(出入口)

- ・展望台までスロープがないのでつけて欲しい。
- ・段差があり介助がなければ動けない。
- ・入口段差あり。車いすで通れない。
- ・途中階段あり。
- ・展望台も少し段差あり。
- ・展望所入口の段差がある。
- ・展望台は勾配が緩やかにあるので、車いすは固定が難しい。
- ・展望スペースまでのスロープに2箇所階段あり。サポートなしでは難しい。

(施設設備関係)

- ・手を洗う場所が欲しい。
- ・トイレの手洗いが残念。
- ・トイレはシンプル。手洗い場がない。
- ・電気ない。オストメイト設備なし、手洗い場なし。
- ・手洗い場がなし（水の問題）。
- ・手を洗う場所、電気がない。
- ・トイレに手洗いなし、オストメイトもなく、ドアも重い。
- ・入口段差あり。
- ・多目的トイレ入口扉重い。
- ・トイレの入口に段差あり。
- ・多目的トイレの入口ドアが狭い（潮風で錆びていた）。
- ・呼び出しボタンがない。
- ・通路幅が少し狭いので、広げた方が安心して通れるのではないかな。
- ・通路幅は植物がせり出して狭い。
- ・ベンチはトイレ前しかない。

(利便性や快適性)

- ・車いす用の視点を上げた方がいい。
- ・スロープに段差あり（整備予定）。
- ・手入れはされていて景観は良い。
- ・全体的に障害者対応は不十分。役場の方も同行し、今後の整備に当たっては、ゼログラビティなどの意見を踏まえて対応することであり、今後に期待できる。
- ・市街地から少し遠いが利便性は良い。
- ・車いすからの目線では景観が見えない可能性がある→高さがあるところから引いて見えるようにしたら良いのではないかな。
- ・国立公園のため、見晴らし苦慮している。

全体的な意見

- ・トイレの入口扉が少し重いので、車いすや子連れの方は開閉が難しいと思った。
- ・スロープの幅が狭いことや、車いすでの固定が難しいので、拡幅するなどして今後対応する必要がある。

- ・困った時の表示など。

追加現地調査所見

- ・展望できる場所までの園路が狭く、階段（改修予定）とスロープの組み合わせのため、現状では車いす利用者の利便性は良くない。
- ・国立公園の看板が設置された展望場所までの園路の両脇の樹木は刈り込まれているが、トンネル状に園路を覆っている部分が多く、園路全体が暗い印象になってしまっている。
- ・展望場所からの眺めは、健常者が立って加計呂麻島を見るようになっており車いす利用者の目線からは樹木の枝が邪魔になり、見晴らしが阻害されるのではないかな。



- 油井岳の展望台から、車いすとそうでない人との視点の違いによる風景の見え方を車いす利用者と確認した。



- 駐車場から展望台への園路は段差が多く、展望台付近は傾斜地のため車いす利用者が訪れる際は介助が必要。

⑧ ゼログラビティの施設

現地調査参加者意見

（出入口）

- ・砂利道のカバーがいい。
- ・スマートチェックインを導入予定。
- ・手洗いやスロープ等の整備が必要との声が多くあった。
- ・プール（練習用）にもスロープがある。
- ・勾配が少なく、安全性がある。
- ・少し段差あり。

（施設設備関係）

- ・海に入る前のプールは初めての方に喜ばれる。
- ・2階へは螺旋階段のみ。
- ・車いすの車輪が砂に埋もれないように導線を確保している。
- ・車いすでも入れるテーブルの高さもちょうど良い。
- ・通路幅も車いすが通れるように配慮されている。
- ・風呂とトイレが併設されており、シャワーの高さも可動できるようにしている。
- ・オストメイトなし。

- ・風呂の高さ、手すりの高さが少し高いので、低くするよう検討中。
- (利便性や快適性)
- ・温水シャワーが外にあるのもいい。
 - ・障害者にニーズに合った作りがいい。
 - ・奄美の拠点になると思う。
 - ・屋外プールにスロープがあり車いす対応となっているのが素晴らしい(水深 3.3m、一般客も利用できる)。
 - ・客室を抗菌仕様とするなど、コロナ対策に配慮していた。
 - ・自動チェックインに改造中。
 - ・障害者も利用できる遊具(浮き輪など)も用意している。
 - ・洗濯機もドラム式など配慮している。
 - ・外にシャワー設備なども。

全体的な意見

- ・1泊13,000円＋朝食1,000円。
- ・障害者へのきめ細かい配慮が見られる。
- ・客船も車いす対応されていて、年齢とか障害の有無とか関係なくマリンアクティビティを体験できる工夫がされていて良いと思います。
- ・宿泊部屋、共有スペースなど段差がなく、障害がある人もない人も(子連れ家族含む)安全に利用できる施設だと思った。各市町村等のHPだけでなく、広く広報できれば、利用者も多くなるのではないかと思う。
- ・よかった。



●宿泊棟と道路を隔てた海側には、スロープ付のプールがあり、専用の車いすを使用して入ることができる。



●施設全景、客室内部の詳細(各種設備や家具等)、シャワーとトイレ等の状況を車いす利用者と確認した。

⑨ ホノホシ海岸

現地調査参加者意見

(出入口)

- ・スロープはあるが、途中から勾配が少し急になっている→車いすで自走できるよう勾配を緩やかにすべき
- ・所々コンクリートが剥がれて凸凹する所がある。

(便益施設類)

- ・多目的トイレ内の手すりは錆びて動かない。
- ・手すりが錆びて可動しなくなっている。
- ・ドアの開きにくいトイレあり（男子）。
- ・多目的トイレにオストメイトがない。
- ・障害者用トイレ以外は和式。障害者用も含めて衛生面が気になる。
- ・展望エリアにもう少しベンチなどあってもいいかも。

(利便性や快適性)

- ・トイレの洋式化を要望したい
- ・トイレの整備が不十分。
- ・車いすでの海岸へのアクセスは困難。
- ・海岸までは車いすで入れない。

全体的な意見

- ・女性用トイレが2つとも和式だったので、洋式の設置が望ましいと感じました。
- ・多目的トイレは比較的広さがあるので、障害者も安心して利用できるのではないかと。
- ・スロープの舗装をした方が良いのではないかと。

追加現地調査所見

- ・中心市街地からはかなり離れており、幹線道路には案内表示があるが、幹線道路を逸れて集落内の道路に入ると小さな案内表が2カ所程度しかなく、表示も分かりにくい。
- ・公園部分の園路は表面の舗装が剥離しており、路面状態が荒れている。
- ・波打ち際まで降りる丸石の浜は歩きづらく、車いすで海岸近くまで行くことはできない。
- ・公園整備されている場所から海岸手前の高台（ホノホシ海岸の石看板のある辺り）までの間で車いすの人が休憩できる施設整備等がなされると場所の魅力が高まるものと思われる。



●トイレは錆で動かない部材も見られ、駐車場～海岸の距離は長い、園路は舗装に凹凸が多く勾配がきつい。

⑩ あやまる岬観光公園

追加現地調査所見

(出入口)

- ・開設は古い公園だが、数年前の大規模改修で園路は新しく、段差も勾配もなく整備されている。
- ・園路の舗装も剥離などは見られない。

(便益施設類)

- ・公園敷地内と公園への経路上に4カ所のトイレがあるが、車いすに対応しているのは、2カ所。
- ・公園内のあやまる展望台近くのトイレは、車いす表示が出ていないが、男女のトイレの奥にそれぞれ車いす用トイレがある。
- ・高台の観光案内所横のトイレは車いす対応で、空間も広い。
- ・公園内、観光案内所周辺のいずれの水飲み場も車いす対応のものが使われている。

(利便性や快適性)

- ・奄美10景になっている場所でもあり、観光案内所周辺からの眺望が非常に良い。
- ・観光案内所のある高台に整備された展望デッキは、手前までの園路は整備されているが、デッキ上には3段程度の階段を上がる必要があり、車いす利用者の利用は困難。
- ・公園から隣接している海岸には降りることはできない。



●園地と周辺の合計4カ所のトイレのうち車いす用は2カ所。スロープはあるが車いすが使えないトイレも見られた。



●近年の大規模リニューアルで園路舗装も平滑、入口の段差もなく、平日の午後でも多くの高齢者の利用がある。



●観光案内所横のトイレは広く設備も充実している。展望台の園路は勾配がきつく展望デッキの階段は介助が必要。

⑪ りゅうがく館

追加現地調査所見

（出入口、建物周辺）

- ・施設入口から建物へのアクセスは段差もなく、舗装も平坦になっている。
- ・施設に隣接する公園も縁石と道路のすり合わせ部分がスロープで、段差は解消されている。

（施設設備関係）

- ・公園に整備されているトイレは、誰でも利用できるものが2種類（ベビーベッド・ベビーチェア・子供用便器、車いす用・オストメイト付き）と男性用（女性用は無く誰でもトイレで対応）がある。
- ・公園の水飲みは車いす対応のものが設置され、蛇口ではなくレバー式が採用されている。
- ・施設内には、車いす用トイレ、授乳室が整備されている。

（利便性や快適性）

- ・龍郷町役場前に立地しており、非常に分かりやすい。
- ・平日は22時まで施設利用が可能になっており、夜間の施設内トイレの利用が可能。



- 入口横に障がい者用スペース(2面)完備の駐車場、施設内に授乳室や誰でもトイレ、子供用便座付トイレ等あり。



- 隣接するトイレは子供用（ベビーベッド、チェア、便器）設備付きとオストメイト付等の2種類があり、充実している。



- 施設横の公園は、安定性の高い大きいインターロッキングで舗装され、水飲み場も車いす対応が採用されている。

⑫ 奄美博物館

追加現地調査所見

(出入口、建物周辺)

- ・建物周辺の園路は段差も無く平坦に整備されているが、名瀬方面からのアクセスの場合、施設正面の車いす用駐車場から敷地内には、縁石の段差と複数の車止め（コンクリート、ステンレスパイプ）があるため、入ることができない。
- ・建物奥の広い駐車場側からのアクセスであれば問題ないが、案内表示や情報が無いため初めて来た人には分かりづらいものと思われる。
- ・敷地奥に移設された古民家は砂利敷のため、車いすでのアクセスは困難に思える。

(施設設備関係)

- ・博物館内は、貸し出し用に多くの折り畳み車いすが準備され、2、3階のEV横にも1つずつ車いすが設置されているなど日常的に車いす利用者が多い施設と思われる。
- ・施設内の展示のフロアの通路は広く、床面に段差などはない。
- ・車いす対応のトイレは1階のみで、2、3階のトイレは車いすに対応していない。

(利便性や快適性)

- ・数年前の展示のリニューアルによって、館内が明るくなり、展示内容も見る人の興味を喚起させるための工夫がなされている。
- ・案内表示やアクセス等も良い。



- 正面入口は車止めが多い。施設裏の障がい者用駐車場から幅員のあるスロープで敷地内に入ることができる。



- 館内には貸出用車いすが多くあり、各階のEV横にも車いすの設置がある。障がい者用トイレは1階のみ。



- 展示フロアは、通路幅が広く、車いすやベビーバギーを利用する来館者にも対応できる空間的な余裕がある。

⑬ 大浜海浜公園、海洋展示館

追加現地調査所見

(公園と園路)

- ・車いす用の駐車場が整備され、空間的に余裕のある敷地利用、施設整備になっている。
- ・美しい海浜景観が特徴の公園だが、海岸へのアクセスは、階段や石を歩く段差があり、車いすで降りることができない。
- ・施設周辺の園路は殆どが平坦だが、部分的に狭い場所が見られる。
- ・タラソ横の大きなあずまやまでは、園路がなく芝生の上を移動するため車いす利用者のスムーズなアクセスはやや疑問。

(便益施設類)

- ・敷地入口近くにある外部のトイレは、車いす利用は可能だが、整備時期が古いもののため、入口が引き戸になっておらず、車いすで入ることは難しいように思える。
- ・海洋展示館内は、EVがあるため、2階のウミガメの餌やり体験は、車いすでも参加可能。
- ・車いす対応のトイレは1階のみ。2階のトイレは車いすに対応していない。
- ・貸出用の車いすが設置されている。
- ・施設内の通路幅は余裕があり、床面が高い展示場所へはスロープがある。
- ・敷地内に新設されたバースハウスは、車いす用のトイレが整備されスロープからアクセスできる。

(利便性や快適性)

- ・案内表示やアクセス等も大きな問題は見られないが、中心市街地から少し遠い。



●敷地が広く障がい者用駐車場もあるが、車いすで海岸には降りられない。園路は石敷き舗装で小さな凹凸あり。



●海洋展示館はEVがあり、通路も広く、スロープで段差が解消されている。車いすに対応しているトイレは1階のみ。



●バースハウスにはスロープと広い多目的トイレが整備済み。あずまやは芝生を横断してのアクセスになる。

⑭ 野生生物保護センター

追加現地調査所見

(出入口、建物周辺)

- ・道路～施設までは舗装が古いため、段差や凹凸が見られる部分がある。
- ・施設前に車いす用の駐車場が1台分ある。
- ・入口付近に段差は見られないが、車いす用のスロープの幅が狭く、折り返しの斜路になっているため、入口までの移動距離が長い。
- ・施設横のウッドデッキに車いす用のスロープからアクセスできるが、ウッドデッキから館内には、サッシの敷居が段差になってしまってフラットなフロアになっていない。

(施設設備関係)

- ・館内には多目的トイレがあり、規模の小さい施設ではあるが、展示フロアは空間的な余裕がある。
- ・畳敷きの文献閲覧コーナーがあり、600mm程度の段差があるため、車いす利用者が利用する場合、手助けが必要に思える。

(利便性や快適性)

- ・幹線道路には白地に青文字の施設案内表示があるため、近くまでのアクセスは容易だが、幹線道路から入ってからの案内表示小さく、目立たないため、場所が分かりづらい。



●入口が高くスロープ延長が長い。外部デッキはスロープで上がれるが室内へは敷居が段差になって介助が必要。



●施設内は多目的トイレがあり、展示スペースも通路幅が広い。一部、畳敷きで段差のあるフロアは介助が必要。

⑮ 宇検食堂、やけうちの宿

追加現地調査所見

(出入口、建物周辺)

- ・大和村～宇検村までは、知名瀬、戸円、名音、今里の漁港公園に車いす用トイレの案内表示がある。
- ・大和村今里を過ぎて、宇検村宇検集落付近までは自動車で20～30分程度の距離だが、公衆トイレや店舗等が見られないため、旅程の検討等の移動ルートとしての利用には注意が必要。
- ・宇検食堂とやけうちの宿（コテージ）、きよらむん館（ホテルタイプの宿泊施設）周辺は、敷地が広く、駐車場にも余裕がある。

（便益施設類）

- ・宇検食堂の入口は、段差もなく車いす利用者のアクセスも容易に思える。
- ・多目的トイレ（ベビーベッド、オストメイト）、AEDが設置されている。
- ・食堂のフロアは広く、車いすの転回もできる空間的な余裕がある。
- ・貸出用の車いすが設置されている。

（利便性や快適性）

- ・名瀬からは移動距離があるため、旅程に組み込む場合は、時間的な余裕が必要になる。
- ・「宇検食堂」の案内表示が少ないため、分かりづらい。
- ・やけうちの宿（宿泊施設）は、コテージは入口に階段（1段～3段）があるが、建物内部は空間的な余裕がある。きよらむん館（宿泊棟）はEVが整備されていない。
- ・駐車場からコテージおよびコテージ間の園路は舗装されている。



●入口は広く段差が無く入りやすい。入口の近くに貸出用の車いすが設置されている。



●多目的トイレの扉幅が広く、トイレ内にはオストメイトが整備されているほか、AEDも設置されている。



●やけうちの宿（コテージ）は入口に低い階段がある。車いす利用者は介助者が付くことで利用できる可能性がある。

(3) 現地調査から得られた奄美大島モデルコース(案)

奄美大島は面積規模が大きいので、の現地調査を北部、南部の2回に分けて実施したが、モデルコース(案)についても島内の立ち寄り先の種類によって、体を動かすアクティビティ中心の旅程と中心市街地周辺の各種施設を訪れる文化観光や都市観光的な旅程の2種類を検討した。

《奄美大島アクティヴ(名瀬～南部): 能動的な観光を楽しむアクティビティルート》

奄美大島は、関東地方を発地とする来島者が最も多いため、羽田空港を発地に設定した。

1日目は中心市街地の名瀬に宿泊し、2日目は南部の古仁屋へ移動しながらマングローブカヌーを体験した後、古仁屋のユニバーサルツーリズムに対応した施設(ゼログラビティを想定)でマリンアクティビティを体験する。

最終日は、油井岳展望台もしくはホノホシ海岸等の屋外の観光スポットを楽しむ活動的なコースを検討した。

屋外のコンテンツを組み合わせているため天候の影響が大きい点はリスクとなる。また、名瀬～古仁屋への移動では、途中で休憩を入れているが、移動距離が長いので休憩場所の確保に留意する必要がある。

移動時間、各種の観光行動の時間は通常の旅程に比べ、30分程度の余裕を持たせている。

奄美大島アクティヴ(名瀬～南部)モデルコース(案)

		時刻		行動予定		備 考
		(発)	(着)			
1 日 目	移動	12:00	14:25	2:25	羽田→奄美大島(JAL659)	●スカイマーク利用時 07:45(羽田)→09:35(鹿児島)/303 10:10(鹿児島)→11:10(奄美大島)/381
		15:00	15:30	0:30	空港→奄美パークへ移動	以下、移動は車いす用車両、レンタカー等を想定
	観光	15:30	17:30	2:00	奄美パーク見学	
	移動	17:30	18:45	1:15	奄美パークから名瀬へ	途中、リゅうがく館(平日22:00まで)等で休憩
		18:45	19:15	0:30	ホテルにチェックイン後飲食店へ移動	
	夕食	19:15			名瀬中心部の車いす対応の飲食店にて夕食	車いすで入れる飲食店情報が必要
2 日 目		8:30	8:30	0:00	ホテル出発	
	移動	8:30	9:30	1:00	マングローブパーク	途中の和瀬公園にトイレあり
	観光	9:30	11:30	2:00	マングローブカヌー等の体験	
	移動	11:30	12:15	0:45	古仁屋へ移動	
	昼食	12:15	13:45	1:30	昼食(海の駅を想定)	
	移動	13:45	14:30	0:45	古仁屋の宿泊施設へ移動	
	観光	14:30	18:00	3:30	宿泊施設のマリンアクティビティ体験	ゼログラビティの各種体験を想定
	移動	18:00	18:30	0:30	古仁屋の宿泊施設へ移動	ゼログラビティ清水ウィラを想定
	夕食	18:30			宿泊施設到着→夕食	
3 日 目		8:30	8:30	0:00	宿泊施設出発	
	移動	8:30	9:00	0:30	ホノホシ海岸or油井岳展望台へ移動	
	観光	9:00	10:00	1:00	ホノホシ海岸or油井岳展望台散策	
	移動	10:00	11:30	1:30	名瀬へ移動	途中、マングローブパークで休憩
	昼食	11:30	13:00	1:30	名瀬で昼食	
		13:00	14:30	1:30	空港へ移動	途中、味の郷かさり等で休憩・買い物
	移動	15:10	17:15	2:05	奄美大島→羽田(JAL658)	●スカイマーク利用時はもう1泊必要 ※鹿児島島の乗継時間が5時間15分 11:50(奄美大島)→12:45(鹿児島)/382 18:00(鹿児島)→19:50(羽田)/308

《奄美大島のんびり（名瀬～北部）：各種の施設や集落を楽しむ文化観光ルート》

名瀬周辺の奄美博物館、大浜海浜公園等の文化施設や観光施設と集落散策を組み合わせ、最終日は大島紬の生産工程を見学する文化観光を楽しむコースを検討した。

旅程全体を通して施設の往訪が中心のため、集落散策以外は天候の影響が少ない都市観光の要素もあわせ持っており、奄美大島の観光において従来から課題とされている雨天時の観光について、1つの解決策となることを視野にルート設定に取り組んだ。

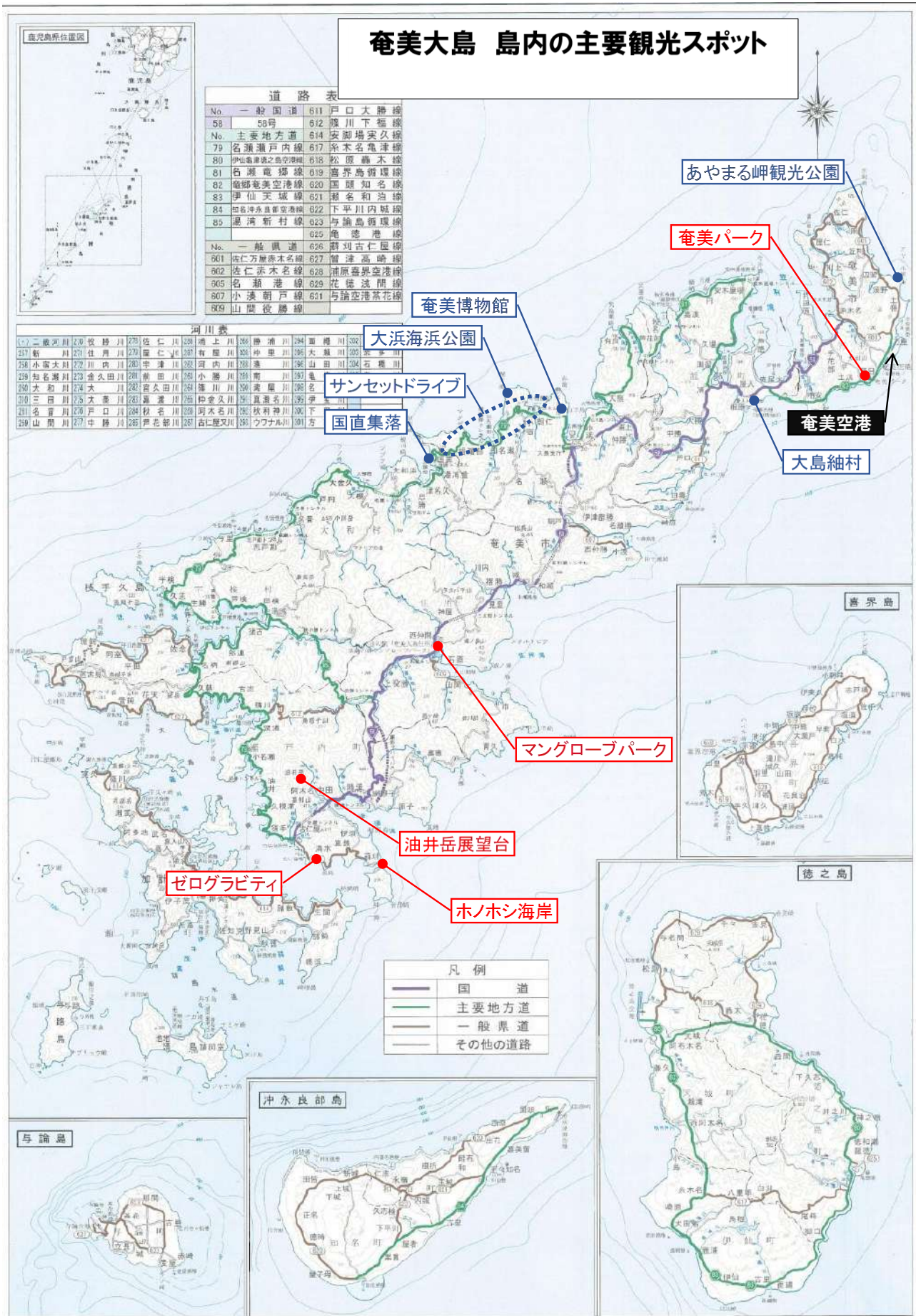
2日目の午後が晴天の場合、ホテルに戻る大和村～名瀬間の移動時に、車窓からの夕陽を楽しむことが期待できるほか、大浜海浜公園の滞在時間を短縮し、集落散策の代わりに大和村思勝の環境省野生生物保護センターを立ち寄り先とすることで、世界自然遺産登録により、エコツアーや生物に興味を持つ来島者への対応が可能な旅程にもなる。

移動時間、各種の観光行動の時間は通常の旅程に比べ、30分程度の余裕を持たせている。

奄美大島のんびり(名瀬～北部)モデルコース(案)

		時刻		行動予定		備 考
		(発)	(着)			
1 日 目	移動	12:00	14:25	2:25	羽田→奄美大島(JAL659)	●スカイマーク利用時 07:45(羽田)→09:35(鹿児島)/303 10:10(鹿児島)→11:10(奄美大島)/381
		15:00	15:30	0:30	空港→あやまる岬へ移動	以下、移動は車いす用車両、レンタカー等を想定
	観光	15:30	17:00	1:30	あやまる岬散策・休憩	
	移動	17:00	18:30	1:30	あやまる岬から名瀬へ	途中、りゅうがく館(平日22:00まで)等で休憩
		18:30	19:15	0:45	ホテルにチェックイン後飲食店へ移動	
	夕食	19:15			名瀬中心部の車いす対応の飲食店にて夕食	車いすで入れる飲食店情報が必要
2 日 目		9:00	9:00	0:00	ホテル出発	
	移動	9:00	9:30	0:30	奄美博物館へ移動	
	観光	9:00	11:30	2:30	奄美博物館の展示見学、広場散策	
	移動	11:30	11:45	0:15	名瀬港へ移動	
	昼食	11:45	13:00	1:15	昼食(名瀬港湾センター食堂を想定)	
	移動	13:00	13:30	0:30	大浜海浜公園へ移動	
	観光	13:30	15:30	2:00	大浜海浜公園散策、海洋展示館見学	
	移動	15:30	15:45	0:15	国直集落へ移動	途中、知名瀬漁港公園で休憩
	観光	15:45	17:00	1:15	国直集落散策	
	移動	17:00	18:30	1:30	名瀬へ移動(サンセットドライブ)	途中、大浜海浜公園で休憩
3 日 目	夕食	18:30			ホテル到着→夕食	
		9:00	9:00	0:00	ホテル出発	
	移動	9:00	10:00	1:00	大島紬村へ移動	
	観光	10:00	12:30	2:30	大島紬村で見学・体験	
	移動	12:30	13:00	0:30	ばしゃ山村へ移動	
	昼食	13:00	14:00	1:00	鶏飯で昼食	
		14:00	14:30	0:30	空港へ移動	途中、直売所で買い物など
	移動	15:10	17:15	2:05	奄美大島→羽田(JAL658)	●スカイマーク利用時はもう1泊必要 ※鹿児島の乗継時間が5時間15分 11:50(奄美大島)→12:45(鹿児島)/382 18:00(鹿児島)→19:50(羽田)/308

奄美大島モデルコース(案)に記載した立ち寄り場所



3-2 沖永良部島現地調査とモデルコース(案)

(1) 現地調査開催概要

沖永良部島島内の主要な観光スポットである観光施設や景勝地について、検討会委員の意見の確認とあわせて、現地の観光関係者や保健福祉関係者、行政関係者とともに、以下の各点を中心に現地調査を行った。

- ・施設や景勝地の入口から内部へのアクセス（段差の有無、通路幅員、階段やスロープ等）
- ・公園や施設の公衆トイレの状況（車いす利用の可否等）
- ・観光する際の最適な場所や楽しみ方等

沖永良部島の現地調査概要を以下に示す。

①現地調査実施日：令和2年12月22日(火) 10:00～15:00

②集合場所：知名町田皆岬駐車場

③参加者：(委員)和泊町企画課、(一社)おきのえらぶ島観光協会、沖永良部介護福祉士会、
沖永良部島エコツアーガイド連絡協議会、沖永良部バス企業団、事務局

④現地調査行程

【沖永良部島行程】

時間	場所
10:00	●田皆岬集合
10:00～10:10	① 田皆岬
10:30～11:00	② 昇竜洞
11:15～11:35	③ (一社)おきのえらぶ島観光協会
11:45～12:00	④ 南州神社
13:00～13:20	⑤ 西郷南州記念館
13:25～13:40	⑥ 笠石海浜公園
13:50～14:15	⑦ 国頭小学校のガジュマル
14:20～14:35	⑧ フーチャ
14:40～14:50	⑨ シャーシ浜
15:15	●解散

(2) 現地調査結果

① 田皆岬

現地調査参加者意見

- ・展望スペースがあったら良いと思う。
- ・良い景色が見られるが、足場が悪い。
- ・車いすで行ける整備が必要だと思う。
- ・車いすでも立ち止まって見ることができる展望場所があると良い。
- ・駐車場の地面の勾配がきつい。
- ・整備中の車いす用トイレは、入り口が風の吹き込む方向を向いており、砂が吹き込んでしまいそう。
- ・岬の先端は、車いすでのアクセスが殆どできない状況（地面の凹凸、急勾配、草の繁茂等）。
- ・田皆岬は、現場より沖泊港方向から車中で見学するほうが無理は無いと思われ、エコツアーの雨の日の案内ルートでの応用で対応は可能。
- ・岬の突端からは岬全体は見えないので、側面から見るほうが、岬の全容がきれいに見える。



●岬突端への道は未舗装で勾配がきつく車いすでは無理だが、車道上の岬全体を眺望できる場所で代替ができる。



●岬の入口には、車いす用のトイレや障がい者用の駐車場が新設されている一方、道路舗装はかなり傷んでいる。

② 昇竜洞

現地調査参加者意見

- ・鍾乳洞内への出入口は、段差や階段があるため、車いすのままでは入ることができない。
- ・鍾乳洞出口付近にある休憩場所や併設の喫茶コーナーまでは、駐車場からスロープを利用して入ることはできる。
- ・バリアフリー等の概念が普及する以前に整備された施設でもあり、トイレが一般のものだけなので、車いす利用者に対応していない。また、通路幅等も車いす向きではない。
- ・天気が良ければ、田皆岬の多目的トイレ～航空自衛隊沖永良部島分屯地を通る町道等との組み合わせで、昇竜洞の休憩所のみ利用等のルートは可能。



●施設出口の休憩場所はスロープがあり、車いすで入れるが、鍾乳洞は階段を下りるため、車いす利用はできない。

③（一社）おきのえらぶ島観光協会（沖永良部島観光案内所）

現地調査参加者意見

- ・廃止になった保育所を改修した観光案内施設で、多目的トイレは入口も内部も広い。
- ・観光案内所としての発信機能の他に、レンタサイクルのステーションや特産品の販売、各種の体験プログラムの実施等も行っており、島内周遊の拠点や雨天時に過ごせる場所を目指している。
- ・バリアフリーのトイレやスロープ等が整備されているが、ウッドデッキと地面の段差が比較的大きい（約300～400mm）ため、車いすで芝生に降りることはできない。
- ・施設の奥に、シェアオフィスが整備されており、アート作家が利用している。地域住民との交流の場としての機能も持っている。



●幹線道路沿いに立地しており、自動車によるアクセスが容易。多目的トイレは扉幅も室内も広く作られている。



●施設内の物販スペースは通路がやや狭いが、各種体験を提供しているテーブル席は広い。デッキは段差がある。

④ 南州神社

現地調査参加者意見

- ・目の前が商店街から続く道路のため、車を隣接させて駐車できない。駐車スペースが狭い。
- ・施設の整備時期が古いためトイレ全体が狭く、入り口も個室も狭い。
- ・トイレ入り口に段差があり、手すりは無い。
- ・車いす利用者のトイレ使用は難しいのではないか？と思う。



●トイレは道路沿いにあり比較的古い建物。トイレの入口も個室の入口も狭く段差はあるが掃除が行き届いて清潔。

⑤ 西郷南州記念館

現地調査参加者意見

- ・入口にスロープがあり施設内の通路やトイレは車いすで利用可能な広さや余裕がある
- ・施設外部の隣接地にあるトイレは比較的古い車いす用のもの。
- ・外のトイレは通路幅、トイレの個室内部は広いが、オストメイトのような設備は無く多目的トイレにはなっていない。
- ・現地調査時に、クラブツーリズムか阪急交通社と思われる団体ツアー客が訪れていた。杖を使っている人もおり、歩き方はゆっくりだが、比較的元気のある高齢者のため、石貼りの園路も特に問題な歩いている様子が確認できた。



●施設入口はスロープがあり車いすのアクセスも容易だが、庭の園路は石貼舗装のため小さな凹凸がある。



●施設内部には、貸出用の車いすが入口はスロープがあり、施設内の多目的トイレは外光が入って明るく広い。

⑥ 笠石海浜公園

現地調査参加者意見

- ・5月のユリの時期には、介助は必要なものの車いすでユリ園を見に来る高齢者と介護施設のスタッフも多い。
- ・公園のユリの季節に施設の高齢者を連れて来ると喜ばれる。
- ・トイレまでの園路が途中で途切れて舗装がなくなっているので足場の整備が必要。
- ・トイレ個室には広く空間的な余裕は確保されているものと思う。
- ・公園の海側は、急なスロープと階段や段差があり、車いすで海辺まで行くことができない。



●公園入口からトイレまでは舗装が途切れ、傷んで凹凸のある部分が見られる。トイレは古いが内部空間が広い。



●公園の花壇は傾斜地にあるため、園路勾配がきつい部分も見られる。海岸に続く園路は途中から階段になる。

⑦ 国頭小学校のガジュマル

現地調査参加者意見

- ・島外者や観光客でも小学校の教員室に声をかけて見学ができる。
- ・小学校の入口は比較的緩やかなスロープになっており、車いすでも校内に入ることができる。
- ・校舎の裏側の入口からは、自動車で校庭まで入ることができるため、そのような見学をする団体客もいるようだ。



●スロープから校庭に入ると正面にガジュマルが見える。木が弱っているため、見学時に根を踏まない配慮が必要。

⑧ フーチャ

現地調査参加者意見

- ・ 現地調査時は、岩場の近くまで続く遊歩道の工事中だった。
- ・ 遊歩道整備工事中で、途中まで車いすが入れる状態。高齢者のウミガメ観察は可能。
- ・ 海水が吹き上げる穴の近くは、尖った岩場のため、車いすでは入ることができない。
- ・ 整備中の遊歩道で駐車場から先へのアクセスが確保されることに期待したい。



●フーチャまでのアクセス路が細く、駐車スペースは傾斜している。フーチャへ続く工事中の園路も勾配がある。

⑨ シャーシ浜

現地調査参加者意見

- ・ 島内の高齢者施設等の散歩ルートにもなっている海浜。
- ・ 施設の自動車で高齢者を乗せてドライブに來ると車窓から海岸を見て喜ばれる。
- ・ 沿道からきれいな砂浜を見ることができ、リーフの幅が広いと海の色も明るい。



●アダンの葉陰から白い砂浜とリーフの海が見える南の島らしい海浜。観光地化されていない魅力が大きい。

⑨ 西郷上陸の地

追加現地調査所見

- ・ 現地調査時は、車いすに対応可能な多目的トイレと思われる施設整備の工事中。
- ・ ポケットパークが整備されており、園路も車いすに対応し、段差やがたつきが少ないインターロッキング舗装となっているが、ポケットパーク周辺の既存歩道の復員は狭い。
- ・ 歩道から道路への段差が約 50mm 程度あり、比較的大きいものと思われる。
- ・ 伊延港を臨む展望台は階段でしか上れないため、車いすでは利用はできない。
- ・ このポケットパーク整備により、伊延港からのフェリー乗船時の課題だった公衆トイレの未整備が解決に至るのではないかと。



●あずまややベンチなどの休憩施設と多目的トイレ等の便益施設がポケットパークとして一体的に整備されている。



●障がい者用の駐車スペースと多目的トイレが整備されているが、公園横の既存の歩道は非常に幅員が狭い。

⑩ ワンジョビーチ

追加現地調査所見

- ・島内で安全にきれいな海浜を楽しめる場所。
- ・砂浜に降りることが可能なスロープはあるが、斜路上に砂が落ちており、足元が滑りやすくなっているため、現状のままでは介助者が付いても車いすで降りることは危険。
- ・休憩施設にはシャワーとともに、車いす対応の多目的トイレやAEDが設置されている。
- ・堤防越しになるが、広い海岸を見て楽しむことはできる。



●砂浜に降りられるスロープはあるが、斜路上の砂のため滑りやすい。防波堤内から穏やかな海浜景観に親しめる。



●シャワーや多目的トイレ、AEDが整備されているワンジョビーチのバースハウス。多目的トイレ内部も広い。

⑪ ウミガメビューポイント

追加現地調査所見

- ・ワンジョビーチから約1.0km西にある無料双眼鏡が設置された展望場所。
- ・自動車で敷地内に入ることができるため、車椅子利用者のアクセスは容易だが、双眼鏡周辺に約80mm程度のコンクリートの土台との段差がある。



- ウミガメビューポイントの双眼鏡は台に乗って見るため、車いすからの利用は難しいが海を見ることはできる。

⑫ 半崎

追加現地調査所見

- ・田皆岬のように海に突き出た岬だが、田皆岬より地面が平坦で草の繁茂が少ない。
- ・駐車場から突端までの距離は田皆岬よりも短く、突端へのアクセス距離は短い。



- 田皆岬よりも小規模だが突端へ行きやすい岬。駐車ができるスペースもあるので車窓から海を見ることもできる。

⑬ 越山公園、展望所

追加現地調査所見

- ・季節になるとサクラを見ることができる山頂の公園。
- ・沖永良部島北部の和泊町方面を広く見渡すことができ、夜は電照キク畑の景観も綺麗に見える。
- ・自動車で山頂までアクセスでき、展望台には幅は狭いがスロープがあるため、車いす利用者も展望台に登ることができる場所。



- 越山の頂上への道路勾配は急だが、自動車で展望台の前まで行くことができる。展望台は島全体を見渡せる。

⑭ 世之主の墓

追加現地調査所見

- ・見る人が入口の門に頭をぶつけるという意見があったが、為政者の墓所でもある遺跡なので、敷地内に入る際は、頭を低くして入るという基本的な作法を周知する必要がある。
- ・隣接する駐車場までは車で入れるので、車内から墓所全体を見ることができる。
- ・駐車場から入口までは未舗装で緩い坂になっており、小さな段差もあるため車いす利用者は介助者がいるほうが安心して見学できる。



●世之主の墓横の駐車スペースが少し高いため、設置してある説明標示を読みながら墓所全体を見ることができる。

島内の道路について

主要道路以外については、基本的に整備が行き届いておらず道路が狭い状況で運行している。また、通常の車に比べ、バスは車高が高いため、道路脇の枝などの伐採に関して各町役場へ依頼している。

景勝地を訪れる高齢の観光客について

景勝地（田皆岬、フーチャ）において、高齢のお客様で足腰に不安がある方は、段差があったり、柵が無かったり、足場が悪い等の理由で、自ら観光を諦めてしまう状況。

現地調査では訪れなかった場所について

- ・ジッキョヌホー（知名町にある湧水の水場）：多目的トイレが設置されている。
- ・沖泊海浜公園：落石あり・通行止め中
- ・航空自衛隊沖永良部島分屯基地：敷地内を町道が通っている日本唯一の自衛隊基地。車内から基地を見ることができる。
- ・屋子母ビーチ：ビーチロックを駐車場から見る程度。
- ・屋者まさばるの墓

（３）現地調査から得られた沖永良部島モデルコース（案）

《沖永良部島のんびり：特徴的な自然景観と歴史文化資源を細かくめぐるルート》

「沖永良部島検討会」委員の意見および現地調査結果をもとに２泊３日の旅程を検討した。

沖永良部島は、国内各地から那覇空港を経由しての誘客を想定し、旅程の前後に沖縄観光を組み合わせていることが可能な２泊３日の旅程とした。

１日目は沖永良部島への航空機の到着時刻が１５時過ぎのため、初日は空港周辺で日本一のガジュマルやフーチャ等の島の北部の観光スポットを訪れる。２日目は、田皆岬を目指しながら砂浜に降りられるスロープのあるワンジョビーチ、半崎等の島の北西部を周遊する。午後は世之主の墓、越山展望所からの島の眺望を経て観光案内所のエラブココで休憩と買い物を楽しむ旅程を検討した。

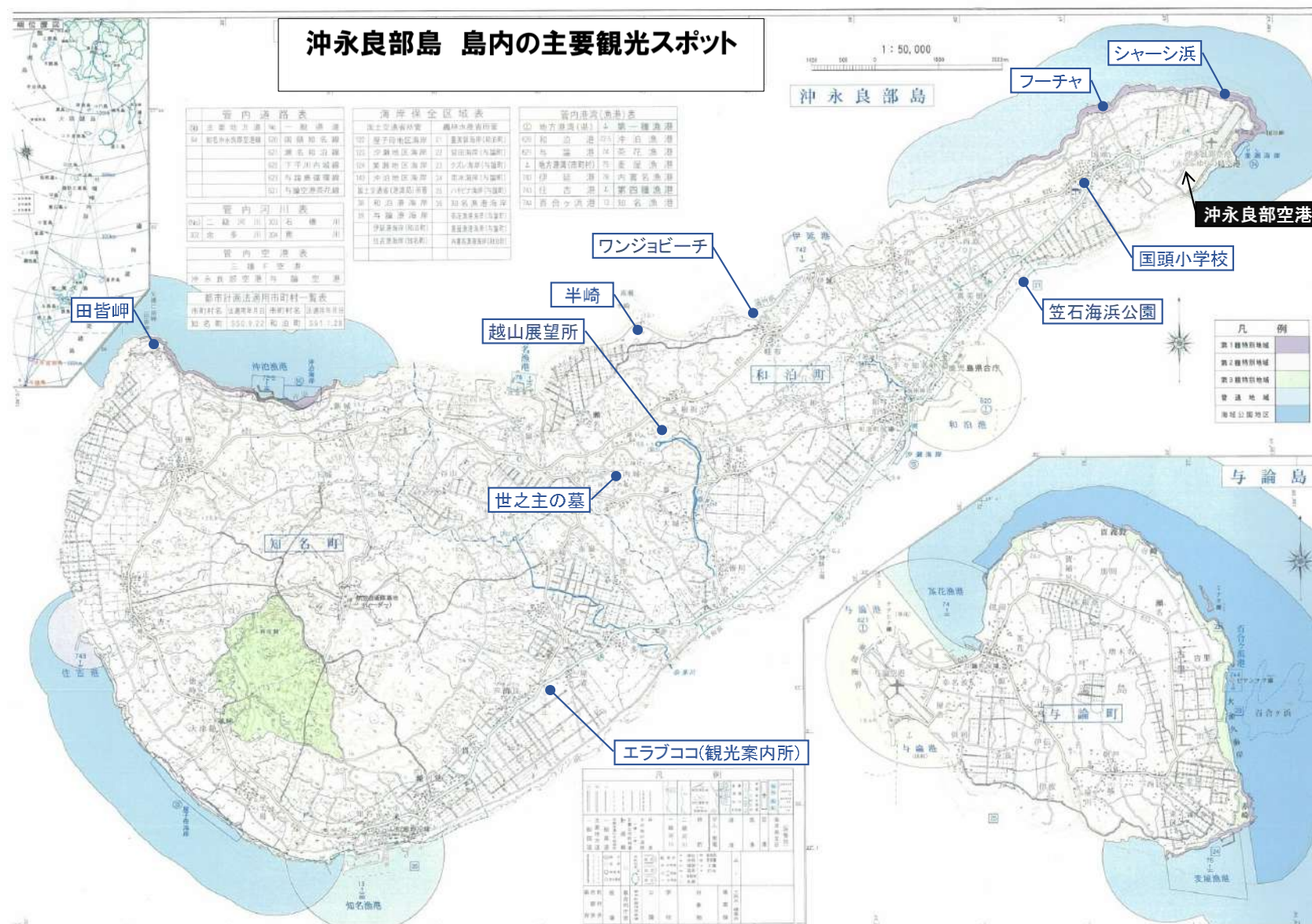
最終日は、飛行機が昼過ぎ出発のため時間的な余裕を持たせ、空港への途上にある笠石海浜公園、シャーン浜を訪れる無理のないルートの「沖永良部島のんびり：特徴的な自然景観と歴史文化資源を細かくめぐるルート」とした。

沖永良部島のモデルコース（案）および現地調査にもとづく島内の立ち寄り場所の位置図を次頁に示す。

沖永良部島モデルコース(案)

		時刻		行動予定		備 考
		(発)	(着)			
1 日 目	移動	14:20	15:15	0:55	沖縄・那覇→沖永良部島(JAL3715)	●JAL利用時(那覇空港まで) 10:55(羽田)→13:50(沖縄・那覇) /JAL913 ●スカイマーク利用時(那覇空港まで) 08:40(羽田)→11:30(沖縄・那覇)/513
		15:45	16:30	0:45	空港→国頭小学校へ移動	以下、移動は車いす用車両、レンタカー等を想定
	観光	16:30	17:00	0:30	日本一の大ガジュマル鑑賞	
	移動	17:00	17:15	0:15	フーチャへ移動	
	観光	17:15	18:00	0:45	フーチャの風景や夕陽を鑑賞	
	移動	18:00	18:30	0:30	和泊へ移動	
		18:30	19:00	0:30	ホテルにチェックイン後飲食店へ移動	
	夕食	19:00			和泊の車いす対応の飲食店にて夕食	車いすで入れる飲食店情報が必要
2 日 目		9:00	9:00	0:00	ホテル出発	田皆岬方面へ移動
	観光	9:00	12:00	3:00	ワンジョビーチ～半崎～田皆岬周遊	途中、ワンジョビーチの施設で休憩
	移動	12:00	12:30	0:30	昼食場所へ移動	
	昼食	12:30	13:30	1:00	昼食(フローラルホテルを想定)	
	移動	13:30	14:15	0:45	世之主の墓へ移動	途中、ジッキョヌホーで休憩
	観光	14:15	14:45	0:30	世之主の墓見学	
	移動	14:45	15:30	0:45	越山展望所へ移動	
	観光	15:30	16:00	0:30	越山展望所散策	
	移動	16:00	16:20	0:20	エラブココへ移動	
	観光	16:20	17:20	1:00	エラブココで買い物、休憩	
	移動	17:20	18:00	0:40	和泊へ移動	
	夕食	18:00			ホテル到着→夕食	
3 日 目		9:00	9:00	0:00	ホテル出発	
	移動	9:00	9:30	0:30	笠石海浜公園へ移動	
	観光	9:30	10:15	0:45	笠石海浜公園の散策	
	移動	10:15	10:45	0:30	シャーンシ浜へ移動	
	観光	10:45	11:15	0:30	シャーンシ浜鑑賞(可能なら散策)	
		11:15	11:45	0:30	空港方面へ移動	
	移動	12:25	13:15	0:50	沖永良部島→沖縄・那覇(JAL3716)	●JAL利用時 14:55(沖縄・那覇)→17:30(羽田) /JAL912 ●スカイマーク利用時 16:55(沖縄・那覇)→19:15(羽田)/520

沖永良部島モデルコース(案)に記載した立ち寄り場所



3-3 徳之島現地調査とモデルコース(案)

(1) 現地調査開催概要

徳之島島内の主要な観光スポットである観光施設や景勝地について、検討会委員の意見の確認とあわせて、現地の観光関係者や保健福祉関係者、行政関係者とともに、以下の各点を中心に現地調査を行った。

- ・施設や景勝地の入口から内部へのアクセス（段差の有無、通路幅員、階段やスロープ等）
- ・公園や施設の公衆トイレの状況（車いす利用の可否等）
- ・観光する際の最適な場所や楽しみ方等

徳之島の現地調査概要を以下に示す。

①現地調査実施日：令和3年1月26日(火) 9:00～15:30

②集合場所：徳之島町なごみの岬駐車場

③参加者：(委員)徳之島町介護福祉課、伊仙町地域福祉課、オフィス丸野、(福)南恵会、(福)和笑会、事務局

④現地調査行程

【徳之島行程】

時間	場所
9:00	●なごみの岬 集合
9:00～9:25	① なごみの岬
9:30～9:50	② 亀徳新港
9:55～10:20	③ 徳之島町立郷土資料館
10:40～11:05	④ 徳之島なくさみ館
11:20～11:40	⑤ ほーらい館・百菜
13:00～13:30	⑥ 犬田布岬
14:00～14:30	⑦ アマミノクロウサギ観察小屋
14:50～15:20	⑧ 犬の門蓋
15:30	●解散

(2) 現地調査結果

① なごみの岬

現地調査参加者意見

(出入口)

- ・ビーチまでの最後に階段あり。
- ・急こう配の階段。
- ・舗装は部分的に荒れていて悪い状態。
- ・階段が多くあり、園路の勾配も急で、車いすでの利用は難しい。
- ・駐車場～砂浜まで急こう配。
- ・石碑には階段のみ、車いすの方は手前止まりか。介添者が持ち上げてしか行けない。

(便益施設類)

- ・展望エリアに段差。
- ・あずまやはきれい。
- ・トイレのペーパーホルダー設置位置が取りにくいです。
- ・手洗い場が車いすでは使えません。
- ・トイレのペーパーホルダーの位置？
- ・トイレットペーパーホルダーの位置が後ろ過ぎる。
- ・トイレがきれいで使いやすい。
- ・車いす対応トイレあり。女性トイレが洋式な点も良い。
- ・休憩所があるが不便。
- ・駐車場の床面に線が引かれておらず、表示もないので駐車場なのかが分かりづらい。
- ・駐車場から海岸やあずまやまでは、階段や段差があるので、車いすではアクセスが難しい。
- ・駐車場はある。現地の人には分かりやすいが表示などが無いため車を停めて良いのかが分かりにくいかもしれない。
- ・あずまやは最近整備されたとのこと。今後も整備予定あるのか。

(利便性や快適性)

- ・景観が良い。
- ・サインなし。
- ・あずまやに行くスロープが急すぎてこわいです。車いすだともっと大変。
- ・岬からの景色は最高、180度見える。
- ・行くまでの道幅が狭いため、バスでは片側通行でしか行けない。

全体的な意見

- ・トイレットペーパーがあるトイレ
- ・トイレ棟までのスロープ（車いす用）が欲しい・
- ・海へのスロープが急すぎる。
- ・慰霊のために何十年も前に建て垂れた場所で、遺族の方によって広がった場所。高齢化し来られる方も少なくなったように思う。
- ・道路や歩道等、石や砂など多く歩きづらい。
- ・坂の角度が急。



●太平洋戦争時に魚雷攻撃で沈んだ富山丸犠牲者の慰霊碑と公園施設。眺望は良いが園路は急勾配。



●多目的トイレはスロープや入口の幅、広さを確認した。トイレトイレットペーパーホルダーの位置は後ろ過ぎのようだ。

② 亀徳新港

現地調査参加者意見

(出入口)

- ・下船後に通る階段の蹴上が高い。
- ・待合所からの出口の階段が高い。(船利用の方は荷物が多いので)
- ・待合所出ですぐ右側にスロープあり。十分なスペースは無いため混雑時は少し危険。

(施設設備関係)

- ・身障者用駐車場あり。
- ・授乳室は少し小さいように思います。カーテンも欲しい。
- ・EV は内部の箱が壊れているようで使うことができない。
- ・EV の設置はあるものの現在、故障中とのこと。
- ・授乳室はカーテン等を取り付けると良い。少し圧迫感がある。
- ・授乳室は施設2階にあり。

全体的な意見

- ・乗る人は待合室を使わない。入り口で車に乗り換え。
- ・点字ブロック (視覚の人) 誘導が危険、階段の蹴上が高い。
- ・2階の活用 (レストラン、休憩コーナー)、長年利用なし。
- ・施設に備え付けの車いすはあるが出しておらず、要望があれば対応する。(以前、フェリー利用者が車いすを返さず鹿児島まで乗っていかれてしまったことがあった。)
- ・視覚障がい者にとってどうなのか。点字ブロックなどについて調査してほしい。
- ・チケットを買うカウンターが高いかも知れない。
- ・2階は待合所、食堂等設備あり。
- ・ガラス張りで明るいが使われていないみたいでもったいない印象。



●入口前に障がい者用駐車場とスロープがある。埠頭側の階段の蹴上高が高く大きな荷物を持っている時は危険。



●多目的トイレが1, 2階にある。EV が故障中で車いすは2階に行けず、2階の待合室、授乳室は利用頻度が低い。

③ 徳之島町立郷土資料館

現地調査参加者意見

(施設設備関係)

- ・ 駐車場が狭い。
- ・ 駐車場、今回は使えません。(満車)
- ・ 駐車場が狭くてすぐに満車になってしまう。
- ・ ベンチやテーブルは障がい者には安定感がなかったです。
- ・ トイレがとても広くきれいでした。

(利便性や快適性)

- ・ 町なかにある施設だが、案内や情報(インターネット)が出ていないために分かりづらい。
- ・ 郷土資料館として知られていないと思う。(google マップでは、別の施設名が表示される。)
- ・ 入口が少し狭いのかもしれない。
- ・ 道路幅も狭い。

全体的な意見

- ・ 資料館として充実。
- ・ 駐車場が少ない。
- ・ 展示内容はとても良いので、もっと多くの人に知ってもらいたい。案内の人と施設を見学する体験等ができると面白そう。
- ・ 歴史に興味のある方にとってはとても良い。
- ・ 子供たちも利用しており地域に根付いている。交流の場につながりたすいと感じました。
- ・ 駐車場が少ないというのがとても残念でした。



●生涯学習センター3階のため施設が分かりづらいが、貸出用の車いすや通路幅、多目的トイレ等の設備が充実。



●展示内容は徳之島の近世～近代の生活文化や歴史がよく分かり、観光客も楽しめるものになっている。

④ 徳之島なくさみ館

現地調査参加者意見

(出入口)

- ・地形を活用。
- ・車いす利用者が来るときは、自動車で闘牛場の横の入り口まで連れて行く。

(施設設備関係)

- ・車いすを使う方の席が準備されていてよかった。
- ・障がい者用の座席はない。

(利便性や快適性)

- ・案内表示は知らないと分からない。
- ・アクセス的かどうか分からないが、ドライブしながら地域の中に入っていく楽しみがあっている。

全体的な意見

- ・トイレのペーパーホルダーの位置が悪い。
- ・観光案内所のドアに鍵がかかっている。
- ・闘牛を見に来る人しか使わない施設に観光案内所を設置しており、誰にどのような観光情報を伝えたいのか？設置意図が不明。
- ・観光案内所の設置位置としては最悪の場所。
- ・徳之島町立郷土資料館(無料)よりなくさみ館展示館は小さいが有料であった。



●入口付近にある多目的トイレは広い。車いす用の入口が闘牛場の後ろ側にある。観光案内所は施錠されている。

⑤ 百菜・ほーらい館

現地調査参加者意見

(出入口)

- ・床面が少しガタガタしている。
- ・駐車場が広く使いやすい。
- ・特に段差なし。芝生のスペースあり。

(施設設備関係)

- ・百菜のトイレが故障中でした。
- ・ほーらい館の高齢者、子供連れの方も使えるトイレは手すりやベッドがあってよかった。
- ・テラス席、食卓（食事館）、お客さんの都合に合わせて配置できる。
- ・身障トイレ、多目的シートもあり。

全体的な意見

- ・ほーらい館のトイレの内容がとても良い。
- ・敷地に対する施設の比率など、空間全体に余裕やゆとりがあって良い。
- ・ほーらい館のトイレはとても充実していて◎です。
- ・地域の方々が生産者になっていて交流の場になっている。
- ・特産品が購入できる。郵送もそのままできる。
- ・ほーらい館内にも百菜にも身障トイレあり。



●百菜の多目的トイレは直売所に隣接しており、オストメイト等も設置され、利用頻度も高いものと思われる。



●ほーらい館の多目的トイレは設備が充実している。福祉関係の参加者とともに使用方法を確認した。



●百菜、ほーらい館ともに施設入口や敷地境界等は段差のない施設整備となっている。

⑥ 犬田布岬

現地調査参加者意見

(園路)

- ・園路の先端は階段。
- ・車いすには急な勾配。
- ・舗装が壊れている。
- ・スロープありだが一部階段あり。

(施設設備関係)

- ・車いすでは展望台に近づくことができない。

(利便性や快適性)

- ・県道からの距離が長く、途中、道を間違えていないか不安になる。
- ・スロープが長く、途中でいきなり階段になっているので、車いす利用者には案内できない。
- ・一部スロープ破損、幅が狭くなるため脱輪の危険性あり。

全体的な意見

- ・風の強い日の観光は厳しい。
- ・戦艦大和の慰霊碑の真下までは、上部の駐車場から下がるのではなく、別の道を使い横から行くことができるようだ。(慰霊碑周辺の草地に車のわだち痕が見られた。)
- ・中まで車で来れるそうなので利用したい。広々とした空間が良かった。
- ・勾配が長いのに介助者の体力が必要かと考えられる。



●犬田布岬の駐車場横には、徳之島コーヒーを出す喫茶店、戦艦大和の展示室、多目的トイレが整備されている。



●戦艦大和の慰霊塔へは集落内の道路から自動車利用のアクセスが安全。慰霊塔よりも下は園路が階段になる。

⑦ アマミノクロウサギ観察小屋

現地調査参加者意見

(出入口)

- ・施設の入口に段差がある。
- ・入口がギリギリ
- ・小屋の入口には段差あり。ギリギリ車いすで通れる幅の入口。

(施設設備関係)

- ・ 介助用トイレに草刈り機がありました。倉庫が必要かも。
- ・ 健常者用のトイレはコンパクトなトイレでしたがてすりがあってよかった。
- ・ 軽自動車用、大型車用の駐車スペースあり。

(利便性や快適性)

- ・ 入口に南部ダムと書いてありましたが観察小屋の案内も必要に思いました。
- ・ 表示が少なくわかりにくかった。
- ・ 少し迷った。夜間のツアーは危険？（クロウサギの交通事故防止）

全体的な意見

- ・ 県道から当部集落方面に曲がる交差点や、クロウサギ観察小屋への案内表示が殆ど見られない。
- ・ クロウサギの説明などの看板があったり、案内の方の説明、TVなどで良く知ることができて良かったです。
- ・ 看板などが分かりづらいかもしれない。
- ・ 観察小屋の目印は無かった。
- ・ 天城町企画課職員が前日に予約すると対応。
- ・ 途中に「あがりまた」茶処あり。



●クロウサギ観察小屋横に多目的トイレと一般のトイレが別棟になって整備されている。多目的トイレの内部は広い。



●クロウサギ観察小屋近くの当部集落にも多目的トイレのあるポケットパークが整備されている。

⑧ 犬の門蓋

現地調査参加者意見

(園路)

- ・ 勾配も段差も少なくゆっくり見て歩ける。

(便益施設類)

- ・ 休憩所は車いすで使えるところがなし。
- ・ 駐車場横にある展望台のスロープが一周しているので、景色を見やすいのではないかな？
- ・ 介助用トイレは新しくてきれいが保たれていました。
- ・ スロープあり。

(利便性や快適性)

- ・サインが充実
- ・伊仙、亀津方面から行く場合、曲がり角が分かりづらい。
- ・海岸まで行くのは危険。

全体的な意見

- ・車いすの場合、駐車場周辺のあずまやまでしか行くことができないと思う。
- ・岩場のほうは、足元がごつごつしていて、入っていく事が難しい。



- 新しい多目的トイレが整備されている。展望台は1階まではスロープでアクセスでき、周囲を一周することが可能。



- 展望台から下る園路は急勾配や階段になるため車いすでは困難。駐車場から展望台までが安全な観光の範囲。



- めがね岩周辺は舗装されていないため足元が危険。先端部分は岩が尖り穴も多く一般観光客も注意を要する。

⑨ 徳之島空港

追加現地調査所見

- ・空港施設前に、身障者乗降場、身障者用駐車スペース、入口にスロープが整備されている。
- ・トイレはオストメイトのある多目的トイレが整備されている。
- ・航空会社のカウンター横に貸出用の車いすが設置されている。
- ・待合用の座席や通路等も車いすの通行に支障のない幅員が確保されている。
- ・調査時に島内の高齢者の利用が見られたが、高齢者の多い地域でもあるため、空港職員も高齢者の対応に慣れている様子が感じられる。



●空港施設前の身障者乗降場、入口スロープ、身障者用駐車スペース。



●空港内の多目的トイレは、オストメイトが設置され通路や個室にも余裕がある。

⑩ ヨナマビーチ

追加現地調査所見

- ・サンセットリゾートホテルに隣接した海岸で、徳之島トライアスロンのスイム会場になる。
- ・B&Gの艇庫や海に向かってインスタ映えの撮影ができるブランコ等がある。
- ・身障者用の駐車場から、海に突き出した突堤や階段状の親水護岸があり、遊歩道を利用することで、車いす利用者も移動が可能。
- ・海岸近くにシャワー室や多目的トイレのある建物が整備されている。



●ヨナマビーチの身障者用駐車場から突堤、シャワー室等が併設されたトイレ周辺までは遊歩道が整備されている。



●遊歩道沿いに階段状の護岸や芝生、多目的トイレのあるシャワー室等の一帯が公園として整備されている。

⑪ ムシロ瀬

追加現地調査所見

- ・身障者用駐車場と多目的トイレが一体的に整備され、動線が考えられている。
- ・奄美群島内の様々な島で展望台が整備されているが、車いすで展望台の上に入ることができる場所は、今回の現地調査ではムシロ瀬だけである。
- ・展望台とスロープの手前にも身障者用駐車場が整備され、多目的トイレと同様、利用者動線に配慮した施設配置および施設整備がなされている。



- 身障者用駐車場に隣接する多目的トイレは駐車場からスロープで入ることができ、利用者動線が考慮されている。

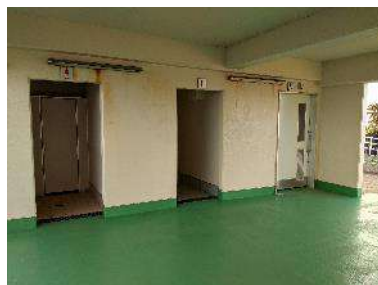


- 展望台前の身障者用駐車場からデッキ上にスロープで移動できる。岩場の園路は幅が狭く車いすは入れない。

⑪ 金見ソテツトンネルと金見集落

追加現地調査所見

- ・金見集落は、徳之島町内で集落あるきができる集落の1つ。
- ・ジビエ料理が提供される集落内のカフェの先に、展望台やトイレがある。
- ・展望台の坂道は急勾配で長いが、自動車で展望台の下までアクセスが可能。
- ・展望台1階に多目的トイレがあり非常に清潔できれいに管理されている。



- 金見集落の細い道を入った先にある展望台。展望台の坂は急勾配で長い。多目的トイレは非常に清潔に管理。

（３）現地調査から得られた徳之島モデルコース（案）

《徳之島めいっぱい：初日午前から最終日夕方まで島内を広く訪れるルート》

「徳之島検討会」委員の意見および現地調査結果をもとに２泊３日の旅程を検討した。

徳之島はかつて大阪から直行便が就航しており、進学や就職で関西地方に出る人も多いことから大阪・伊丹空港を発地に設定した。

伊丹から鹿児島島を経由する場合、１日目の午前中から最終日の夕方近くまで滞在時間が確保できるため、２泊３日をフルに使う旅程とした。到着後、犬の門蓋から犬田布岬に向かい徳之島コーヒーの昼食後、阿権集落を散策する。

２日目は、徳之島町郷土資料館と亀津のまちなか散策後に亀津で昼食をとり、金見集落へ向かうが、亀津～金見間は移動距離が長く、２か所程度の休憩場所が必要になる。

最終日は、黒糖焼酎の酒造工場見学、クロウサギ観察小屋、令和元年に完成した上名道森林公園を訪れるルートの「徳之島めいっぱい：初日午前から最終日夕方まで島内を広く訪れるルート」とした。

徳之島のモデルコース（案）および現地調査にもとづく島内の立ち寄り場所の位置図を次頁に示す。

徳之島モデルコース(案)

		時刻		行動予定		備 考
		(発)	(着)			
1 日 目	移動	7:05	8:20	1:15	大阪・伊丹→鹿児島(JAL2401)	●スカイマーク利用時(鹿児島空港まで) 07:25(神戸)→08:35(鹿児島)/131 JALの乗継は16:00(鹿児島)→ 17:05(徳之島)
		8:45	9:45	1:00	鹿児島→徳之島(JAL3793)	
		10:15	10:45	0:30	空港→犬の門蓋へ移動	以下、移動は車いす用車両、レンタカー等を想定
	観光	10:45	11:30	0:45	犬の門蓋で休憩	
	移動	11:30	12:00	0:30	犬田布岬へ移動	
	昼食	12:00	13:30	1:30	昼食(喫茶スマイルを想定)	徳之島コーヒーとホットサンドの軽食
	移動	13:30	14:00	0:30	阿権集落へ移動	
	観光	14:00	16:00	2:00	阿権集落散策、100年ガジュマル見学	
	移動	16:00	17:30	1:30	亀津へ移動	途中、ほうらい館、百菜で休憩
		17:30	18:00	0:30	ホテルにチェックイン後飲食店へ移動	
	夕食	18:00			亀津の車いす対応の飲食店にて夕食	車いすで入れる飲食店情報が必要
2 日 目		9:00	9:00	0:00	ホテル出発	
	移動	9:00	9:20	0:20	徳之島町郷土資料館へ移動	
	観光	9:20	11:20	2:00	徳之島町郷土資料館見学	
	移動	11:20	12:00	0:40	亀津のまちなか散策～昼食場所へ移動	
	昼食	12:00	13:30	1:30	昼食(ホテルグランドオーシャンを想定)	
	移動	13:30	15:00	1:30	金見集落へ移動	途中、クジラ坂展望台、花徳里久浜で休憩
	観光	15:00	17:00	2:00	金見集落散策、展望台で休憩	
	移動	17:00	18:30	1:30	亀津へ移動	途中、岬アソビセンター、花徳里久浜で休憩
	夕食	18:30			ホテル到着→夕食	
3 日 目		9:00	9:00	0:00	ホテル出発	
	移動	9:00	9:30	0:30	にしかわ酒造へ移動	
	観光	9:30	10:30	1:00	にしかわ酒造の工場見学	
	移動	10:30	11:30	1:00	当部集落へ移動	
	昼食	11:30	13:00	1:30	昼食(茶処あがりまたを想定)	茶処あがりまた:土日月曜のみ営業
	移動	13:00	13:20	0:20	クロウサギ観察小屋へ移動	
	観光	13:20	14:00	0:40	クロウサギの記録映像鑑賞	
	移動	14:00	14:45	0:45	上名道森林公園へ移動	
	観光	14:45	16:15	1:30	上名道森林公園で休憩、散策	
	移動	16:15	16:45	0:30	空港方面へ移動	
		17:35	18:30	0:55	徳之島→鹿児島(JAL3796)	
		19:05	20:25	1:20	鹿児島→大阪・伊丹(JAL2414)	●スカイマーク利用時 20:30(鹿児島)→21:40(神戸)/138

徳之島モデルコース(案)に記載した立ち寄り場所

